

日本家族看護学会第18回学術集会のご案内

日本家族看護学会では、第18回学術集会を以下の内容で開催いたします。今回のメインテーマは、「新しい家族看護学の探求：パラダイムへの原点回帰と未来共創」といたしました。家族看護学は、個人看護学のように「ひと」を対象とするだけではなく、「家族システムユニット」を対象とし、個人看護学とはパラダイムを異にしますので、家族看護学独自の理論・実践・研究が不可欠です。家族看護学が依って立つパラダイムに回帰し、その神髄を論じ合う機会になることを期待します。

学術集会は会員発表の場です。会員の皆様からの演題は、「新しい家族看護学」の確立に不可欠なノイエスを創生しますので、活発な質疑応答が行われる場を作りたいと思います。また、家族看護学を広く一般市民の方々と共有するために、市民向けの公開講演などを充実させ、情報発信の場にしたいと考えています。つきましては、本趣旨にご賛同いただき、会員の皆様はもとより、多くの方々の参加をお待ち申し上げております。なお、本学術集会の詳細や最新情報は、下記でご確認ください。

第18回学術集会公式ウェブサイト：<http://www.familynursing.org/jarfn18/>

第18回学術集会公式ツイッター：<http://twitter.com/jarfn18>

日本家族看護学会第18回学術集会 会長 **法橋 尚宏**
(神戸大学大学院保健学研究科 教授)

1. 会 期 **2011年6月25日(土)・26日(日)**

2. 会 場 **国立京都国際会館(大会議場ほか)**
住所：京都市左京区宝ヶ池(正式住所：京都市左京区岩倉大鷲町422番地)

3. プログラム(予定)

- | | |
|---|--|
| 1) オープニングセレモニー | 5) 特別講演 |
| 2) 会長講演 | 6) シンポジウム |
| 3) インタラクティブセッション ポスターセッション (紙ポスターもしくは電子ポスターを用いた討論の場) オーラルセッション(口頭発表による討論の場) オーガナイズドセッション(テーマを設定した学術的交流の場) | 7) ランチョンセミナー 8) 杉下知子先生メモリアルセッション 9) 家族支援チャリティイベント |
| 4) 市民参加型イベント 特別放談(著名人が家族について語る場) 市民交流講座(市民と家族看護学を語り合う場) ナーシングサイエンスカフェ(中・高校生と看護を語り合う場) | 10) 他学会連携ワークショップ 11) 理事会特別企画 12) 企業展示会 13) 日本家族看護学会総会 14) 表彰式(優秀ポスター賞、優秀オーラル賞)・ クロージングセレモニー |

4. 一般演題募集要項

1) 募集期間 2010年12月10日(金)から2011年2月10日(木)

2) 募集要項

公式ウェブサイトへアクセスし、演題登録のページからお申し込みください。同時開催の10th International Family Nursing Conferenceで発表する演題でも、分析の視点などを変え、日本語での質疑応答を希望する場合は、本学術集会においても演題登録することができます。査読基準は、以下のとおりです。

- a) 抄録原稿作成要領に沿っていること
- b) 抄録の形式が整っていること(目的・方法・結果・考察が示されている)
- c) 倫理的配慮が行われていること
- d) 日本家族看護学会で発表するのに相応しいこと(家族看護学の示唆が含まれている)

3) 発表形式と発表分野

ポスターセッション(紙ポスターもしくは電子ポスターを用いた討論の場)、オーラルセッション(口頭発表による討論の場)、オーガナイズドセッション(テーマを設定した学術的交流の場)がありますので、演題登録時にご指定ください。ポスターセッションは、紙ポスター(あるいは布ポスター)もしくは電子ポスター(デジタルポスター)を用いた発表です。従来の紙ポスターに替わる電子ポスター(デジタルポスター)は、コンピュータの画面を大型液晶ディスプレイに映し出して発表します(紙面での準備の必要はありません)。なお、ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。

また、ご希望の発表分野について演題分類(下記の表の19分類)から1つお選びいただき、さらにキーワード(5つ以内)を所定の欄にご記入ください。演題発表などのご連絡は、電子メールで行いますので、所定の欄に電子メールアドレスをご記入ください。

| | |
|-----------|---|
| 1. 理論 | 1-1. 家族機能論 1-2. 家族理論とその応用 1-3. 家族アセスメントモデル・家族支援モデルとその応用 1-4. 家族看護過程 |
| 2. 実践 | 2-1. 家族員が健康問題をもつ家族への支援 2-2. 家族症候(家族全体の問題現象)がある家族への支援 2-3. 家族機能と家族のウェルビーイングの維持・増進 2-4. 家族のケース報告 2-5. 家族看護インターベンション研究 2-6. 家族看護の役割(教育、倫理調整、相談など) |
| 3. 研究デザイン | 3-1. 家族機能研究 3-2. 家族を対象とした方法論研究(尺度開発研究) 3-3. 系統的文献レビュー、メタアナリシス 3-4. 質的な家族看護学研究 3-5. 量的な家族看護学研究 3-6. ミックス法、トライアングレーションによる家族看護学研究 |
| 4. その他 | 4-1. トランスレーショナルリサーチ 4-2. 家族看護の歴史 4-3. その他 |

4) 発表方法

ポスターセッション(紙ポスターもしくは電子ポスター)は発表時間を設け、一定の時間、発表場所に待機していただきます。オーラルセッションでは、パソコンと液晶プロジェクタによる発表とさせていただきます。詳細は、公式ウェブサイトでご案内させていただきます。

5) 応募資格

発表者と共同発表者は、全員が学会員である必要があります。非学会員は、演題登録をされる前に、入会手続きが必要です。2011年5月10日までに手続きをお済ませください。

5. 参加費

1) 参加費と決済方法

参加費は下表のとおりです。公式ウェブサイトの参加登録のページで必要情報を入力の上、同時にクレジットカード決済(VISA、Master、JCB、AMEX、Diners)を済ませるか、後日、画面に表示される銀行口座にお振り込みください。

非会員の方で、入会を希望される方は、お早めに入会の手続きをお取りください。お申し込みの時点で入会手続きが完了していない方は、会員料金でお申し込みいただけませんので、ご注意ください。

| 区 分 | 事前受付(2011年5月10日(火)まで) | 当日受付 |
|--------------------------------|-----------------------|---------|
| 会 員 | 9,000円 | 11,000円 |
| 非会員 | 11,000円 | 13,000円 |
| 大学生 (大学院生を除く) ¹⁾ | — | 5,000円 |

¹⁾当日、学生証を提示してください。

2) 事前受付

事前受付は2011年5月10日(火)までです。なお、大学生(大学院生を除く)は、当日受付のみとなります。

6. 懇親会

本学術集会では、2日目(2011年6月26日(日))の夜に、同時開催の10th International Family Nursing Conferenceと合同で懇親会を行います。公式ウェブサイトの参加登録のページでお申し込みください(先着順)。

7. エクスカーションと宿泊の手配

初日(2011年6月25日(土))の夜に、魅力的な4種類のエクスカーション(一見さんお断り料亭で舌鼓を打とう、鴨川の川床料理を堪能しよう、京都で買い物三昧をしよう、舞妓さんに変身しよう)を計画しておりますので、公式ウェブサイトからお申し込みください。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。また、宿泊につきましても、公式ウェブサイトからお申し込みいただけます。

お問い合わせ先：Knt! 近畿日本ツーリスト株式会社 神戸支店(担当：下山 勉)
TEL：078-392-2433 FAX：078-392-3822
電子メール：kobe-ec@or.knt.co.jp

8. 日本家族看護学会への入会手続き

日本家族看護学会への入会ご希望の方は、日本家族看護学会のウェブサイト(<http://square.umin.ac.jp/jarfn/nyukai.html>)をご覧ください。

お問い合わせ先：日本家族看護学会会員管理手続き代行 学会屋 .com(有限会社ダブル・ワークス)
TEL：072-240-7071 FAX：072-240-7081
電子メール：family_ww@gakkaiya.com

日本家族看護学会第18回学術集会事務局

〒654-0142 兵庫県神戸市須磨区友が丘7-10-2

神戸大学大学院保健学研究科家族看護学分野・家族支援 CNS コース

日本家族看護学会第18回学術集会事務局

FAX：078-796-4552 E-mail：jarfn18@familynursing.org